

2023年度 シラバス & レッスンプラン

☒ 前期 ☐ 後期

科目

講師

学科
学年

授業の方法|実技
講義時限数
単位数

< 講義目的と主な内容(ハンドブック記載)>

社会人になるにあたり必要不可欠なパソコン技術の修得

<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

何を	どのレベルに
観光産業をはじめ 様々な業界でますます 重要性を増すパソ コンの使い方を	表計算ソフトによるデータの 整理・グラフの作成がいき るようになる。

<講義概要と具体的な進め方(どんな進め方)>

<講義概要>
各自で行う演習を通してExcelの基本的な機能の使い方を覚える。

<具体的な進め方>
具体的な操作方法を説明をし、それぞれの授業で修得すべき技術を演習を通して学ぶ。
タイピング練習 15分
前回の復習 15分
講義・演習 60分

<レッスンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>

授 業 概 要		使用資料その他
①	Excelの基礎知識	30時間でマスター Excel2013
②	合計の計算(SUM関数)、連続データの入力(オートファイル)	30時間でマスター Excel2013
③	グラフの作成	30時間でマスター Excel2013
④	平均の計算(AVERAGE関数)	30時間でマスター Excel2013
⑤	計算式の複写とセル番地の相対参照	30時間でマスター Excel2013
⑥	表示形式の変更(1)、文字位置の指定	30時間でマスター Excel2013
⑦	罫線、オートカルク・セルのスタイル	30時間でマスター Excel2013
⑧	セル番地の絶対参照	30時間でマスター Excel2013
⑨	表示形式の変更(2)、文字属性の変更	30時間でマスター Excel2013
⑩	最大・最小(MAX・MIN関数)	30時間でマスター Excel2013
⑪	データのカウント(COUNT・COUNTA関数)	30時間でマスター Excel2013
⑫	データの四捨五入・切り上げ・切り捨て(ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN関数)	30時間でマスター Excel2013
⑬	条件の判定(IF関数)とネスト	30時間でマスター Excel2013
⑭	条件付き書式	30時間でマスター Excel2013
⑮	前期試験	30時間でマスター Excel2013

試験
と評価

☐ 試験期間中
☒ 講義時限内
評価
方法
☐ 筆記試験
☒ 実技試験
☐ 小テスト
☒ 受講態度
☐ レポート
☐ 作品
☐ その他
()

教員紹介 大学を卒業後、HPの制作・運営、映像制作業務に従事。パソコンが苦手な生徒にも分かりやすい授業を心掛け、卒業時にはパソコンを使って社会人にとって必要なことが出来るように指導している。